

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011 年 3 月 11 日に発生した「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて活発な状態が継続している。

2015 年 2 月は、領域 a（「平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側）で M5.0 以上の地震は 11 回発生した。また、最大震度 4 以上を観測する地震は 3 回発生した。なお、領域 a では 2001 年から 2010 年の 10 年間に M5.0 以上の地震が 190 回、震度 4 以上を観測する地震が 98 回発生している。

領域 a で 2015 年 2 月に発生した M5.0 以上の地震はそれぞれ以下のとおり。

2015 年 2 月に領域 a 内で発生した M5.0 以上の地震
 （ただし、2 月 17 日以降の三陸沖の地震活動^{*1}については、M6.0 以上の地震のみ）

発生日時	震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構（CMT解）
02月17日 8時06分	三陸沖	6.9	6.7	4	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
02月17日 13時46分	岩手県沖	5.7	5.4	5強	北西－南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
02月20日 13時25分	三陸沖	6.5	6.2	3	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
02月21日 19時13分	三陸沖	6.4	6.0	2	西北西－東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型
02月26日 10時11分	宮城県沖	5.0	5.1	4	北西－南東方向に圧力軸を持つ型

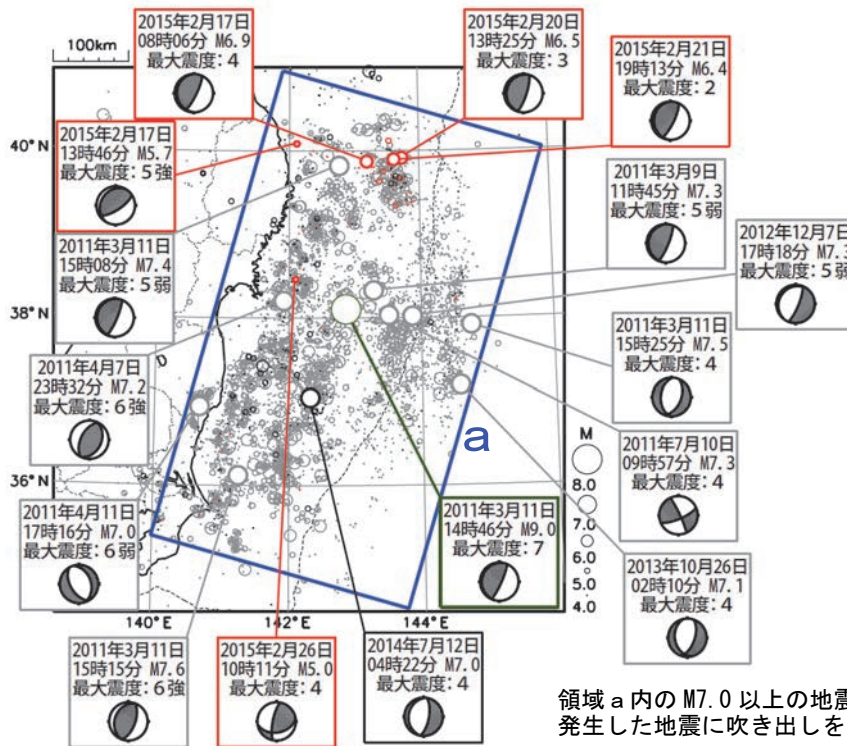
※1 17日のM6.9の地震のほか、M5.0～M6.4の地震が7回発生した。

震央分布図

（2011 年 3 月 1 日～2015 年 2 月 28 日、深さすべて、M \geq 4.0）

2011 年 3 月からの地震を薄く、2014 年 2 月から 2015 年 1 月の地震を濃く、

2015 年 2 月の地震を赤く表示 発震機構は CMT 解



領域 a 内の M7.0 以上の地震と 2015 年 2 月に発生した地震に吹き出しをつけた。

